

令和4年度(令和3年度分) 指定管理者評価表【基本事項】

1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称	桜木市民センター			所管課	地域づくり推進課
所在地	周南市城ヶ丘2-4-21				
設置年月日					
設置目的	地域の特性に応じた主体的かつ総合的な地域づくりを促進するとともに、地域住民の学び、生きがいづくり、活躍及び集いの場を提供することにより活力ある持続可能な地域社会の実現を図る。				
施設概要	【構造等】鉄筋コンクリート造 2階建 【床面積】572.24㎡ 1階：293.56㎡ 2階：278.68㎡ 【主な施設機能】 《1階》事務室・会議室(1室)・講堂(1室)・トイレ(男女各1室)・ホール・倉庫 《2階》会議室(1室)・和室(1室)・調理室(1室)・団体室(1室)・トイレ(男女各1室) 【附属設備等】駐車場				
指定管理者	名称	桜木市民センター運営協議会			
	代表者	岩本 英樹			
	所在地	周南市城ヶ丘2-4-21			
	連絡先	電話	0834-28-5973	E-mail	sakura-cen@ccsnet.ne.jp
	ホームページアドレス	http://www.fureai-cloud.jp/sakura-cen			
指定期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日			年数	3年間
募集方法	非公募		料金制度	使用料	
指定管理の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の使用に関する業務 ・施設の利用の促進に関する業務 ・地域活性化に関する業務 ・維持管理に関する業務 ・安全管理等に関する業務 				

2. 施設の運営状況

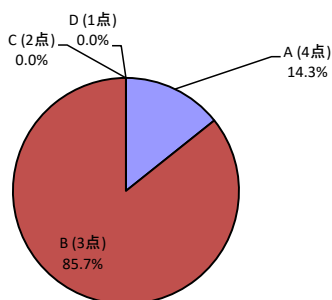
目標管理	目標指標名		年度	R3年度	R4年度
	利用件数			目標値	2000
		実績値	1248	—	
施設の稼働状況	利用区分等		利用目標	利用実績	稼働率(%)
	利用日数		300	253	25%
指定管理業務に係る収支状況	項目		収支計画額(円)		実績額(円)
	収入	指定管理料	9,399,000		8,560,423
		利用料金収入			
		その他の収入			91,719
		計	9,399,000		8,652,142
	支出	人件費	5,596,000		5,685,134
		物件費	2,768,000		2,402,058
		委託料	180,000		256,680
		その他	855,000		0
	計	9,399,000		8,343,872	
参考	使用料収入				43,860
	自主事業収入				91,719
	自主事業経費				

令和4年度(令和3年度分) 指定管理者評価表【評価】

施設名		桜木市民センター	
指定管理者名		桜木市民センター運営協議会	
項目	評価内容	評価事項・不適切事項等	評価
全体	目標の達成状況	コロナウイルス感染症の拡大の影響で、主催事業や講座の自粛があったため、利用者数は目標には到達していないが、影響がなければ、コロナ前と同水準であったと思われる。	B
組織	体制・人事	本来の地域づくり支援業務の推進が図れるよう、運営体制や事務的な業務の見直しが必要。	B
業務	業務の運営	コロナ禍であったため、地域づくりの支援に関する業務や、自主事業に関する業務等の取組が消極的である。今後は、地域や協議会の意見を取り入れて地域の活性化を進めてほしい。	B
	施設の稼働状況	コロナウイルス感染症の拡大の影響がある中ではあるが、稼働率は高く、地域で必要な施設であることが分かる。	B
	施設の維持管理(清掃等)	日々の清掃は、職員と施設利用者で行っている。日々の清掃では行き届かないところは、年に1, 2回業者に依頼して清掃しており、快適な施設が保たれている。	B
	施設の維持管理(点検・修繕等)	日々の点検や定期点検を確実に実施している。	B
	緊急時の対応方法	危機管理マニュアルだけでなく、消防対応マニュアル、災害時対応マニュアルなどの有事の状況に合わせたマニュアルを整備し、職員がすぐ手に取れる場所に保管し、迅速に対応できるよう、それぞれの役割を明確にするなど、体制づくりや職員への周知など、実施すべきことは確実にやっている。	A
工夫意	サービス向上及び経営改善に関する取組み	コロナ禍で、新たな取組み等はできていない。創意工夫が必要である。	B
広報	PR・情報提供の実施状況	情報提供のために、施設のホームページを立ち上げ、リアルタイムに情報更新がなされており、地域イベントの開催や自治会の連絡などの情報を積極的に提供している。また、広報紙「さくらぎ」を毎月全世帯に発行し、ホームページを見ることのできない住民に対しての情報提供も行われている。	A
相談・連携	苦情処理の状況	相談等は、関係機関へ連携をとり、適切な対応を行っている。	B
	情報共有	事故や、トラブルの際は、市へ情報共有がされている。	B
モニタリング	指定管理経費の経理事務の状況	調書・出納簿などの記帳も確実になされている。使用料の徴収・管理について誤りがあったため、事務処理の方法等の見直しを検討すること。	B
	利用者満足度調査における施設満足度	令和3年度はコロナ禍であり、提言箱「知恵の小箱」や講座運営委員会を通して意見を聴取した。	B
	書類の作成・提出	概ね適切に対応されている。	B
評価コメント	指定管理期間2年が経過し、施設の維持管理については、しっかり体制を整えられ、軌道に乗ってきている。今後は、指定管理の設置目的を、協定書や仕様書及び事業計画書から今一度確認し、アンケート調査等を実施し、地域の意向を反映した業務の運営やサービスの向上を図り、総合的な地域づくりをさらに促進してほしい。		総合評価 B
			平均点 3.1

※4点満点

評価結果の割合



※端数処理のため、評価結果(A~D)の割合の合計が100%にならない場合があります。

項目別評価結果

